

2025年4月 教会行事予定表		
曜	午前	午後
1 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
2 水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30
3 木		
4 金		
5 土	掃除：蘭岳	
6 日	ミサ9:30 共同回心式 (典礼：楽山) 運営委員会	
7 月		
8 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
9 水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30
10 木	セシリアうたの会10:00	
11 金		
12 土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 掃除：	
13 日	集会祭儀 9:30 (典礼：蘭岳) 受難の主日 (枝の主日)	
14 月		
15 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
16 水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30
17 木		聖木曜日 (主の晩餐) 18:30
18 金		聖金曜日 (主の受難) 18:30
19 土	掃除：蘭岳	聖土曜日 (復活徹夜祭) 18:30 茶話会
20 日	復活の主日 ミサ 9:30 (典礼：太平洋) パーティー	
21 月		
22 火	韓国巡礼団 (60名) 10:00 OPCはお休み	
23 水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30
24 木	セシリアうたの会10:00	
25 金		
26 土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後	
27 日	集会祭儀 9:30 (典礼：白鳥) 2025年度教会総会	
28 月		
29 火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
30 水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30



3月9日
2025年度
役員選挙
投票開始
2月23日
開票日

4月27日
2025年度
教会総会
集会祭儀後



2025 3/9

ひとつになろう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

四旬節第1主日：わたしたち人間の人生は みな 神に向けられたものです

日曜日の説教

～わたしのすべてを知っておられる神～

2025年3月9日

C年
四旬節第1主日
ルカ4・1～13

Fr.YASU

2025年3月9日
わたしたち人間の社会では、ものごとが新たに始まると、そのものの終焉が必ずやってきます。例えば、新築した建造物はいつの間にか利用消耗し、老朽化して立っているのがやっとなという状況になります。その他便利な機材等、時の流れとともに社会のニーズが変遷し高度化してきますと、その機材が持つ能力と符合しないことになってお役目御免となります。

報道内容を見て、懐かしくなる名前の国民宿舎閉館のニュースでした。それは日置市の国民宿舎「吹上砂浜荘」が54年余りの営業を終え、事実上、閉館したとのこと。かつて、青年たちと利用したことがありました。その内容についてはあまり覚えてはいないのですが、・・・でも、その役割を果たしたことは確かでしょう。

その最後を飾ってくれたのが立命館大学（京都市）の硬式野球部の部員約70名のみなさんでした。2週間合宿したそうです。一年生の神野吏輝（りき）さん（18歳）は「初めてきたが、温泉がよかった。閉館と聞いてびっくりした」と語っています。閉館セレモニーの席で、永山由高市長からねぎらいの言葉を受けた寺脇さん、22年にわたって責任者務めあげた足跡を振り返り語ってくれました。「住民や利用した方々に砂丘荘を長年育ててもらい感謝しかない」と。

吹上砂丘荘は1970年12月にオープンし、食堂や温泉を完備。ところが赤字経営が続き、新型コロナ禍前の2019年度は約3万人だった利用者が20、21年度は約

1万1千人に減少。本年度は約7千人だったとのこと。維持を断念した理由は、従業員確保の難しさ、建物の老朽化に伴う約4億円の改修費調達の困難さが挙げられます。そして日置市は、2025年3月に閉館を発表したということです。

吹上砂丘荘は、その任務を果たしたとされたのでしょうか。運営側としては、社会的なニーズの面から、その存在価値の評価を探ってみたこととでしょう。立地環境もその存続を考える時に大きな影響力となります。吹上砂丘荘は国民宿舎として用を足せなくなると、人々からも見向かれなくなります。そして、終わりを迎えるのです。

建物ですから全体を解体するか、少々の修復を施した後に、別利用を考えるかの選択があり得ます。いずれにせよ、「国民宿舎」としての役割は終了しました。固い言い方をしますと、国民に向けた「宿舎」としての役割でした。

わたしたちも、生を受けているからには、一人ひとり託された使命、役割を持っているのです。とはいうものの、その原点には皆に共通するエネルギーが横たわっています。それは、「生きていたい、さらには、生きている限り少しでも幸せでありたい」



との二つの思いです。ところが、きびしい社会の現実の中で生きていき、食べ、そして、はたと困ってしまった、となった時には、自分の周りには助け舟を出してくれる人が見当たりません。置き去りにされてしまうのです。優しく援助の手を差し伸べてくれる人など皆無です、と言っても過言ではないでしょう。

さらに、わたしたちの人生が、自然からも他者からも見放されたかのような生き方に見えるのは、神がアダムに仰せになった現実が、今もなおわたしたちの現実なのだということです。

「神はアダムに向かって言われた。
『お前は女の声に従い
取って食べるなと命じた木から食べた。
お前のゆえに、土は呪われるものとなった。
お前は、生涯食べ物を得ようと苦しむ。
お前に対して
土は茨とあざみを生えいでさせる
野の草を食べようとするお前に。
お前は顔に汗を流してパンを得る
土に返るときまで。
お前がそこから取られた土に。
塵にすぎないお前は塵に返る。』（創世記3章17~19節）」

だからといって、生きるために何の努力もしなくてよいということではないのです。生活のために

3月 5日	水	灰の水曜日 ミサ	10:00
3月30日	日	ミサ 四旬節黙想会 千葉神父様 初ミサ	9:30
4月 6日	日	ミサ 共同回心式	9:30
4月17日	木	聖木曜日(主の晩餐)	18:30
4月18日	金	聖金曜日(主の受難)	18:30
4月19日	土	聖土曜日(復活徹夜祭) 茶話会(ミサ後)	18:30
4月20日	日	復活の主日 ミサ パーティー(ミサ後)	9:30
4月27日	日	集会祭儀 2025年度教会総会	9:30

※ 3月9日より十字架の道行を行います 9:00より

一生懸命働きながら、わが人生はパン（食べる）のためだけではないという自覚のもと、生きていくことが大事であるとイエスは勧めます。

「だから、『何を食べようか』『何を飲もうか』『何を着ようか』と言って、思い悩むな。それはみな、異邦人が切に求めているものだ。あなたがたの天の父は、これらのものがみなあなたがたに必要なことをご存じである。何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。」（マタイ6章31~33節）イエスの勧めによると、わたしたち人間の人生は、みな神に向けられたものであるということです。

四旬節の始まりです。暗い沈んだ気持ちになりがちなわたしたちですが、その一人ひとりのいのちは、神に向けて生きているのです。わずらわしいこと、心配事等は現実的にたくさんあります。でも、それらもその実、無駄ではないのです。何か事が起きて普通の状態が普通でなくなった時、なんと不便を、そして、不安を感じて心細くなっていくことか。日頃わたしたち一人ひとりが体験していることです。

一日一日をもっと効果的に生き抜くために、すべてが神に向けられた一日一日であることを思い、意識し、確信できるように恵みを願いましょう。弱いわたしの信仰を太く、強くしてください。そして、安心できる日々を豊かな心で生き、神に向けて今日も発進します。

2月26日

ベネディクト幼稚園の卒園ミサ

小林神父様の司式で行われた卒園ミサは、聖堂は、子どもたちとご父兄の皆さんでいっぱいになりました。子供達はミサ中の聖歌をそれはそれは素晴らしく歌い上げました。



2024年度 第11回運営委員会 議事録

2025年3月2日(土)10:50~11:50

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

- 3.1, 3月.4月の予定
- 3月
- 2日(日) 年間第8主日、ミサ：蘭岳地区当番
ミサ後 運営委員会、役員選挙 告示
 - 5日(水) 灰の水曜日 ミサ、10時
 - 8日(土) ミサ、10時
 - 9日(日) 四旬節第1主日 集会祭儀:太平洋地区当番
集会後 役員選挙 投票開始
13:30より信徒使徒職大会 準備委員会
 - 16日(日) 四旬節第2主日 ミサ：白鳥地区当番
 - 22日(土) ミサ、10時
 - 23日(日) 四旬節第3主日 ミサ:楽山地区当番
ミサ後 役員選挙 開票
 - 30日(日) 四旬節第4主日 ミサ：太平洋地区
ミサ後 黙想会(指導司祭：千葉 神父)
- 4月
- 6日(日) 四旬節第5主日 ミサ：楽山地区当番
ミサ中 共同回心式
ミサ後 運営委員会 ※旧役員体制最後
 - 12日(土) ミサ、10時
 - 13日(日) 受難の主日 集会祭儀：蘭岳地区当番
 - 17日(木)~19日(土) 聖週間ミサ、18時半
19日ミサ後 茶話会
 - 20日(日) 復活の主日 ミサ：太平洋地区当番
ミサ後 パーティ
 - 26日(土) ミサ、10時
 - 27日(日) 復活節第2主日 集会祭儀：
白鳥地区当番 集会後 信徒総会

- ※毎週の行事(変更の場合あり))
- ・火曜日午前10時~OPC(パソコン教室)
 - ・水曜日午前10時~こっこん倶楽部
3/5は休み(ミサのため)
 - ・水曜日午後6時30分~キリスト教講座
 - ・第2及び第4土曜日午前10時~ミサ、その後キリスト教講座
 - ・セシリアうたの会第2・4木曜午前10時~

- 3.2 信徒使徒職大会 準備委員会
- 日程：10/19(日)9:30 ~ 15:00に決定。
場所：予約が取れば市民会館とし、取れなかった場合は室蘭工業大学とする。
従来の海星については、階段の昇り降りを懸念する声多数のため、候補から外す事とした。
内容：札幌教区シノドス委員のシスター松宮るみ子氏をお招きし「霊による対話」の体験を準備委員会にて実施。
様々な意見はあったものの、大会でも行う方向で決定。
また大会テーマについては以下に決定した。

寄り添う教会の姿を取り戻すために
-私たちひとり一人が教会に貢献出来ること-
次回は3月9日 13:30にて開催予定。

- 3.3 財務報告 特に問題なし。
特に問題なし。次回運営委員会にて、2025年度予算(案)を提示予定。

4. 議事:

- 4.1 四旬節対応について
- ①枝の主日(4/13)集会祭儀の予定だが、枝の行列は実施予定
※式次第は別途ライヤ神父より受領する
 - ②徹夜祭後の茶話会：壮年部、主日後のパーティー：女性部 担当とし、詳細は各部例会で別途検討する。
- 4.2 3月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について

	3月	4月	5月	6月	
第1ミサ	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋	
第2 ※	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥	奇数月:集会 偶数月:ミサ
第3ミサ	白鳥	太平洋	蘭岳	楽山	
第4集会	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳	
第5 ※	太平洋			白鳥	3月:ミサ (黙想会) 6月:ミサ
掃除当番	楽山	蘭岳	太平洋	白鳥	

- 4.3その他
- ・極近年の教会運営(特に教区再編・教会統合のあり方など)について、別途 ざっくばらんの会などで話し合う機会を設ける。
 - ・次回運営委員会にて、信徒総会の準備を進める。
 - ・韓国巡礼団訪問予定について
 - ① 3/6(木)10時頃 約15名(中止になりました)
 - ② 4/22(火)10時頃 約60名
- 各日 引率司祭が東室蘭教会聖堂にてミサ司式予定、特に訪問者の多い4/22の対応は別途検討とする。

5. 司祭の予定等:

- 5.1 ライヤ神父様の予定
- 5.2 ミサ・集会祭儀の予定
- 3/2 ライヤ師 3/9 集会 3/16 ライヤ師
 - 3/23:ライヤ師 3/30:千葉師
 - 4/6 ライヤ師 4/13 集会 4/20 ライヤ師
 - 4/27:集会